

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	果樹・野菜等振興事業	会計	一般会計	事業No.	378	施策順No.	11-003
		事業種別	政策・重点	予算科目	6-1-4-18-1		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	農業課		
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動			事業期間	開始	5	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	果実・野菜の生産農家						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		販売農家数(戸)(統計上の区分しきデータなし)		2676	2650	2625	2600	
	意図	重点振興品目の導入により生産額を上げてもらう 新技術導入により省力化を行う						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	JA果樹野菜等販売額・園協果樹販売額(千万円)	1441	1370	1250	1383	1315	1398	B
	重点品目導入農家数(戸)	99	246	398	460	489	550	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	重点品目の振興により果樹及び野菜苗木の更新・導入が進み、今後の産地形成に向けた取り組みにつながってきている。しかしながら、景気による販売額の低迷、自然災害等による減収により販売額における目標は達成できなかった。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<p>1 品質と生産性を向上させ、有利に販売するための果樹・野菜を対象とした農家の生産振興への取り組みの支援を行う。</p> <p>2 果実・野菜の振興品目の生産に必要な設備や、苗木の更新・導入に要する経費の一部を補助する。</p> <p>3 有利販売の可能性のある新品目に 取り組もうとする農家への支援策を講ずる。</p> <p>※養液土耕栽培:作物の生育に合わせ、必要なときに必要な量をかん水、施肥する栽培方法</p>		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 果樹振興対策 (1)推奨品苗木導入(市単) 事業主体:JAみなみ信州、下伊那園協 対象品目:りんご、なし、もも (2)リース果樹園構築(県単) 事業主体:NPO法人みどりの風 品目:りんご、なし (3)果樹新技術導入支援(国庫) 委託先:NPO法人みどりの風 委託内容:新しい化栽培作業	1 (1)推奨品苗木導入 (2)リース園地面積 (3)管理面積	1 (1) 5,863本 (2) 0.5ha
	2 野菜振興対策 推奨品苗木導入(市単) 事業主体:JAみなみ信州 対象品目:アスパラガス 3 花卉振興対策 雨よけ施設導入(県単) 事業主体:みなみ信州南部施設園芸推進組合 対象品目:ダリア、デルフィニウム 4 茶振興対策 (1)製茶加工研修会 (2)茶畑栽培講習会実施	2 推奨品苗木導入 3 施設整備面積 4 (1)開催数 (2)開催数	a (3) 1.3ha a 2 22,085本 3 1,187.4㎡
23年度実施計画	1 果樹振興対策 (1)推奨品苗木導入(市単) 事業主体:JAみなみ信州、下伊那園協 品目:りんご、なし、もも (2)リース果樹園整備・維持(県単) 事業主体:NPOみどりの風 品目:りんご、なし、もも、柿 (3)果樹新技術導入支援(国庫) 事業主体:NPOみどりの風 品目:りんご、なし	1 (1)推奨品苗木導入 (2)リース果樹園構築面積 (3)管理面積	1 (1)5,000本 (2)88a (3)0.77ha
	2 野菜振興対策 推奨品苗木導入(市単) 事業主体:JAみなみ信州 対象品目:アスパラガス 3 花卉振興対策 雨よけ施設整備(市単) 4 茶振興対策 製茶工場原材料貯蔵用冷蔵施設更新、製茶加工研修会、茶畑栽培講習会実施 5 きのご振興対策 きのご生産流通体制推進きのごレシビ作成・きのご加工品開発(県単)	2 推奨品苗木導入 3 施設整備面積 4 製茶加工研修会 茶畑栽培講習会 5 料理レシビ作成部数	2 20,000本 3 1,600㎡ 4 各1回 5 10,000部

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金				特定財源内訳、補足事項 (県) 強い、園芸産地育成事業補助金(1/2) (国) ふるさと雇用再生特別事業補助金(10/10)
	起債	県支出金	9,014	9,014	22,900	
		一般財源	2,783	2,430	2,644	
		計(A)	11,797	11,444	25,544	
	正規職員所要時間			320		
臨時職員等所要時間						
人件費計(B)			1,144			
トータルコスト A+B			12,588			

4 事業に対する市民や議会の意見

(施設整備農家の声)
①雨よけ施設は病害虫発生抑制と気象災害の予防に確実に効果があった。品質の向上や風よけにより障害が減少したことが大きな成果である。
②新たな振興品目には販路が確保された計画的な振興作物の選択が必要。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	事業者等が出荷額等を高める活動をする	施策の成果指標又はムツス指標	既存農業者の産出額(農業):億円
この事務事業は施策の目的達成にどのような貢献しましたか	4年間の振り返り	品質の向上や省力化などによる生産性の向上により、生産基盤の維持・拡大が図られ、農家の生産額や収穫量の増加につながっている。		
	後期に向けた課題	生産性の高い振興作物の導入と省力化による生産コストの低減により、農家所得の向上と産地化に向けた協議を行っていく必要がある。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	生産者団体等との協議を行い、果樹・野菜の品質及び生産性の向上と有利販売するための取り組み支援を実施してきている。		
	後期に向けた課題	新たな推奨品目の検討や省力化による農家所得の向上につながる振興策の検討が必要。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	生産者団体等との協議により、産地形成に向けた補助メニューの構築を行ってきている。また、国・県等の補助事業など他の財源を活用するとともに、農家要望に即した効果的な補助事業の実施を行ってきている。		
	後期に向けた課題	年度末に申請が集中しないよう、補助手続きのとりまとめ時期などを関係団体と協議する必要がある。農家の意向を取り入れた効果的な補助事業の研究を行う必要がある。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	生産施設整備・資材導入補助等の生産者の受益が特定できる事業については、一定の負担を求めている。また地域農業を支える果樹等の振興は、上位施策目標に結びつくため、		
	後期に向けた課題	効果的な補助事業の検討を農家及び生産者団体と行う必要がある。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをされましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	①生産者団体や農家が主体。より生産性の高い品種や技術を導入をしていただいている。 ②行政として農家要望に即した補助補助事業の検討などを生産者団体と協議を行ってきた。		
	後期に向けた課題	販路を含めた戦略的な作物の振興と、国・県の有効的な支援策や主体の要望に応じた補助メニューの構築が必要である。		
全体を通じて	4年間の振り返り	景気動向による販売価格の低迷や自然災害による収量の低下が見られ、農家の設備投資が困難な状況にある。この様な中で、省力化作物の振興や販売面を視野に入れた振興作物の導入に補助を行うことにより産地形成に向けた取り組みにつながってきている。また、国・県等における補助事業の活用や、農家へ効果的な補助が行えるよう生産者団体等と協議を行ってきている。		
	後期に向けた課題	国・県の補助事業を活用するとともに、市単独の事業については生産者団体や農家ヒアリングを通じたメニュー構築を実施する必要がある。 品種転換や省力化により、農業生産額や収穫量の増加につながる効果的な補助メニューの検討が必要。新たな振興品目についても、水田転作や遊休荒地対策など他事業と関連づけを行い、地域ごと特色のある振興作物の研究を行う。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ある	対象や意図を修正する必要はありますか	ある	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ある
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------